

第 2 回

三木市

財政健全化アドバイザー会議

会議録

令和 8 年 7 月

三木市 総務部 経営管理課

第2回（令和8年7月2日） 三木市財政健全化アドバイザー会議 会議録

- ◇ 第2回三木市財政健全化アドバイザー会議日程及び会議の概要
令和8年7月2日（木）午前10時00分開会

1 開会

2 報告事項

令和7年度決算見込みの概要について

3 議事

(1) 第1回財政健全化アドバイザー会議で受けた助言と対応について

(2) （案）第2期三木市財政健全化計画について

(3) （案）第2期三木市財政健全化計画（実施プログラム等）について

4 第3回財政健全化アドバイザー会議の進め方について

5 今後の予定について

6 閉会

◇ 出席委員

◎ 定野 司

○ 瓦田 沙季

石本 成史

◎委員長 ○職務代理

◇ 議 事

< 1 開会 >

< 2 報告事項 >

資料による説明

< 3 議事 >

(1) 第1回財政健全化アドバイザー会議で受けた助言と対応について

(2) (案) 第2期三木市財政健全化計画について

(1) と (2) を一括して資料による説明

○ 収支見通しについて

近年の交付税の追加交付等による歳入の増加や、物価高騰や人件費の増加等による歳出の増加により、毎年作成する収支見通しと決算に乖離が生じていることから、これまで通りの見込み方の収支見通しと今後も収入が増加していくという収支見通しなど、複数のパターンを作成して検討する必要があるのではないか。

(3) (案) 第2期三木市財政健全化計画（実施プログラム等）について

資料による説明

○ 実施プログラム等について

① 事業を削減・縮小していくためには、本来行政としてすべき業務とそうでない業務を整理していく必要がある。これからの時代はこれまでのようにすべてを行政で担うことはできないため、民間委託への移行や市民の協力が不可欠である。

② 事業の削減・縮小や効率化などは、新規事業の立ち上げ以上に職員の負担が大きいので、所管課から自発的に取り組むことができるように、所管課へ自由に裁量を与えることや褒賞制度などモチベーション維持の仕組みが必要。

< 4 第3回財政健全化アドバイザー会議の進め方について >

引き続き、目標および実施プログラムの見直しを中心に議論することから非公開で開催する。

< 5 今後の予定について >
資料による説明

< 6 閉会 >